

電子ノート

形名
WG-S30
操作説明書

もくじ (1/3)

ホーム画面について	4
スケジュール画面	4
ノート画面	5
電池アイコン	6
スケジュール帳を使う	7
スケジュール帳を作る	7
スケジュール帳を開く	8
スケジュール帳に記入する	9
ペン/マーカーを使う	11
消しゴムを使う	12
スタンプを使う	13
ペン/マーカー / 消しゴムの種類を変更する	14
スケジュール帳名を変更する	15
スケジュール帳を削除する	15

もくじ (2/3)

ノートを使う	16
ノートを作る	16
ノートを開く	16
ページに記入する	17
ページを追加する	18
機能メニューを使う	19
ページをコピーする/移動する	21
ページを保護する	22
白黒反転表示にする	23
ノート名を変更する	24
ノートの表示順を変更する	25
ノートを削除する	25
分類を使う	26
ノートやページを検索する	28
作成した日付から検索する	28

もくじ (3/3)

ページ番号やサムネイルから検索する.....	29
分類から検索する	30
パソコンなどと連携する.....	31
本製品とパソコンの接続のしかた	31
本製品とパソコンの接続終了のしかた.....	33
連携メニューについて.....	33
スケジュール帳やノートを画像としてパソコンにコピーする...	34
画像やフォームをパソコンから取り込む.....	35
パソコンにバックアップする	37
本体にリストアをする.....	37
本体の設定を変更する.....	38
設定メニューについて.....	38
暗証番号を設定する	40
本体のリセット	41
リセット操作	41
本体を初期化する	42
困ったときは	43

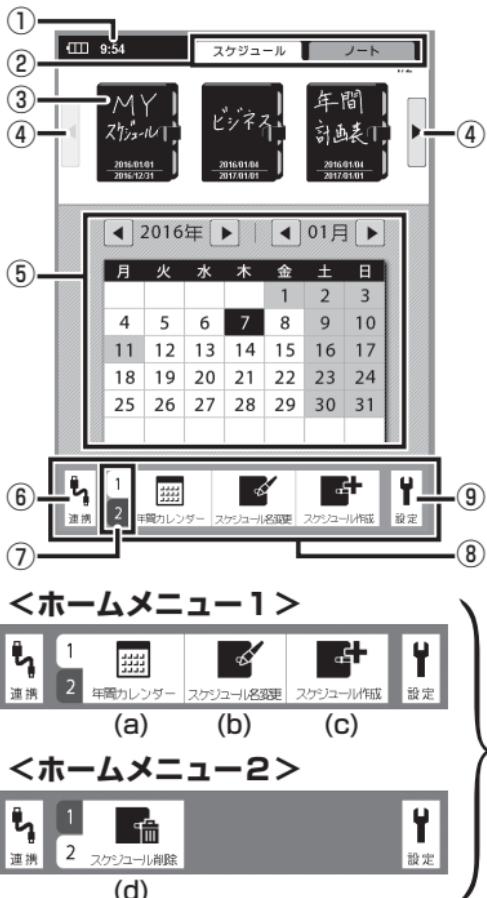
ホーム画面について

スケジュール、ノートを使うときの最初の画面について説明します。

スケジュール画面

スケジュール

- ① 時刻表示
- ② [スケジュール]タブ
[ノート]タブ
スケジュール画面とノート画面を切り替えます。
- ③ スケジュール帳アイコン
- ④ 画面送りボタン
- ⑤ 月間カレンダー
- ⑥ 連携
☞ 31ページ参照
- ⑦ ホームメニュー切り替えタブ
ホームメニューを切り替えます。
- ⑧ ホームメニュー
 - <ホームメニュー1>
 - (a) 年間カレンダー
 - (b) スケジュール名変更
 - (c) スケジュール作成
 - <ホームメニュー2>
 - (d) スケジュール削除
- ⑨ 設定
☞ 38ページ参照



① 時刻表示

② [スケジュール]タブ [ノート]タブ

スケジュール画面とノート画面を切り替えます。

③ ノートアイコン

④ 画面送りボタン

⑤ 連携

☞ 31ページ参照

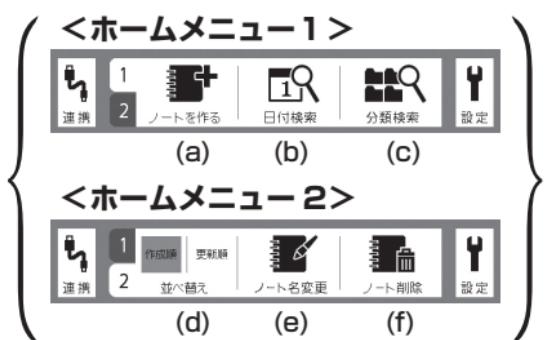
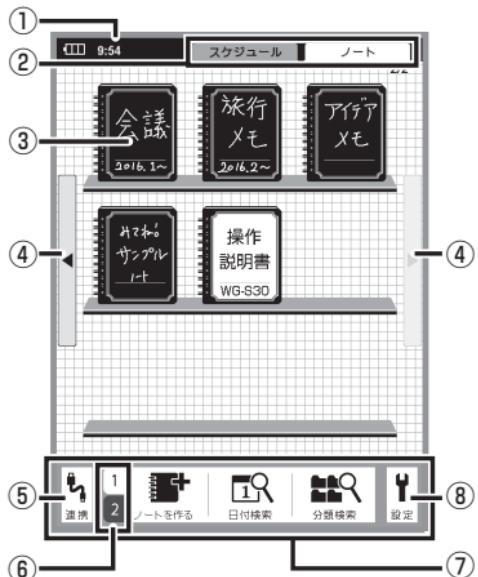
⑥ ホームメニュー切り替えタブ

⑦ ホームメニュー

- 〈ホームメニュー1〉
- (a) ノートを作る
 - (b) 日付検索
 - (c) 分類検索
- 〈ホームメニュー2〉
- (d) 並べ替え
 - (e) ノート名変更
 - (f) ノート削除

⑧ 設定

☞ 38ページ参照



電池アイコン

画面の左上に、現在の電池残量をアイコンで表示しています。



54

スケジュール

電池アイコンの状態

電池アイコン	意味
	充電池に残量があります。
	充電池の残量が少なくなりました。速やかに充電してください。
	充電池の残量がなくなりました。すぐに充電してください。
	充電中です。

* アイコンが表示されたときは、以下の操作をすることができません。

- ・「スケジュール作成」
- ・「バックアップ」「リストア」
- ・「画像書き出し」「画像取り込み」
- ・「フォーム取り込み」
- ・「分類書き出し」
- ・「データ交換領域の初期化」
- ・「本体を初期化する」

注意 充電ランプが点滅し、アイコンが表示されたときには、電源を切ってしばらく放置し、ケーブルをつなぎ直して、再度充電してください。

スケジュール帳を使う

スケジュール帳を作る

スケジュール

- 1 [スケジュール] タブをタッチします。
- 2 ホームメニュー1の【スケジュール作成】をタッチします。
- 3 使用するスケジュールフォームを選択します。
- 4 スケジュール帳の開始年月日と終了年月日を選択します。
 - ・1冊のスケジュール帳の期間は最大で約1年間です。
2010年1月1日から2099年12月31日までの間から選択できます。
 - ・スケジュール帳を作成するときに、あらかじめ必要なページ数が確保されます。スケジュールフォームによって使用するページ数は異なります。
- 5 [作成]をタッチします。

- 参考**
- ・本製品ではスケジュール帳は最大9冊まで、ページはすべてのスケジュール帳を合わせて最大1,000ページまで作成することができます。
 - ・作成したスケジュール帳に、後からページを追加することはできません。
 - ・あらかじめ本体に内蔵されているスケジュール帳のサンプルのように、1冊のスケジュール帳に複数のスケジュールフォームを混在させることはできません。

スケジュール帳を開く

スケジュール

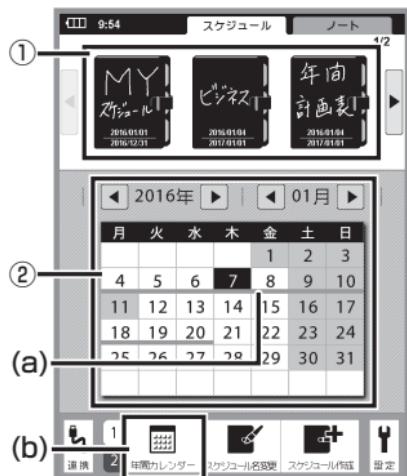
1 [スケジュール] タブをタッチします。

2 以下のいずれかの方法でスケジュール帳を開きます。

①開きたいスケジュール帳をタッチします。

②カレンダーから表示したい日付をタッチします。

複数のスケジュール帳がある場合は、スケジュール帳選択画面が表示されます。



- 参考**
- [年間カレンダー] (b)をタッチして、表示したい月をタッチすると、その月の月間カレンダーが表示されます。
 - スケジュール帳に書き込みのある範囲には下線が表示されます。 (a)
 - カレンダーの祝日は、2015年6月現在の法律に従って設定されています。2017年以降は、春分の日と秋分の日（日曜日に重なったときの振替休日含む）、国民の休日には対応していません。

スケジュール帳に記入する

スケジュール

① ページ情報

[スケジュール名]：編集中のスケジュール帳アイコンを表示できます。ここからスケジュール帳名を変更できます。

[◀] / [▶]：前/後のページへ移ります。ペンをタッチしたままにすると連続でページ移動します。

[カレンダー]：月間カレンダーが表示されます。

② 記入領域

③ スケジュール編集メニュー

(a) ホーム：

ホーム画面に戻ります。
(☞ 4ページ参照)

(b) 機能：

ページについての操作ができます。

白紙に戻す：

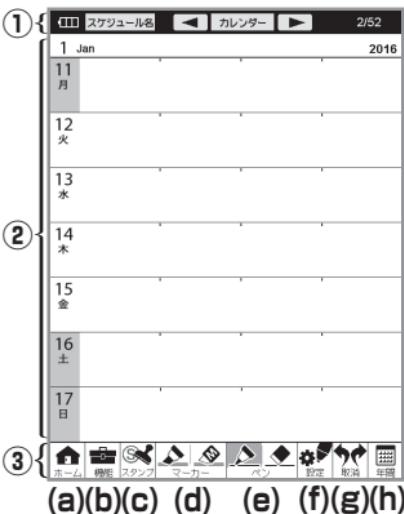
表示中のページに書き込んだ内容をすべて消去します。

ページ画像書き出し：

表示中のページが、画像ファイルとしてデータ交換領域に書き出されます。書き出された画像ファイルは、パソコンにコピーすることができます。(☞ 34ページ手順3、4参照)

(次ページに続きがあります。[▶]をタッチしてください)

<スケジュール帳編集画面>



(a)(b)(c) (d) (e) (f)(g)(h)

(b) 機能(続き) :

ページ保護 :

表示中のページを変更ができないように保護できます。

(☞ 22ページ参照)

スケジュール帳を白黒反転表示 :

表示中のページを含むスケジュール帳について、白黒反転表示することができます。(☞ 23ページ参照)

(c) スタンプ (☞ 13ページ参照)

(d) マーカー(マーカー/マーカー消しゴム) (☞ 11、12ページ参照)

(e) ペン(ペン/ペン消しゴム) (☞ 11、12ページ参照)

(f) 設定 :

ペン/マーカーの濃さや太さ、消しゴムの太さを設定します。

(☞ 14ページ参照)

(g) 取消 :

ペン/マーカーでの記入や消しゴムでの消去について、直近の10回まで取り消したり(◀)、やり直したり*(◀)することができます。*取り消した操作を戻す

なお、[ホーム]にタッチするなど他の画面への移動操作で、取り消し/やり直しができなくなります。

(h) 年間 :

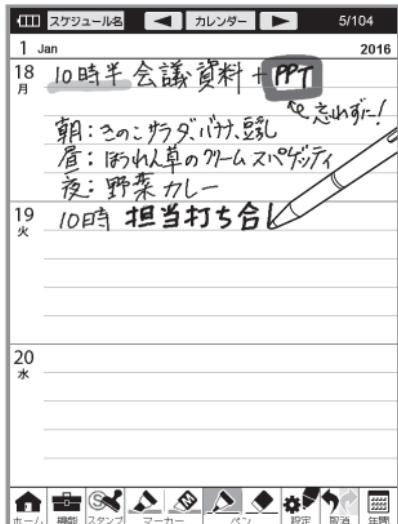
年間カレンダーが表示されます。

参考 [白紙に戻す] を操作しても、スケジュール帳のページは増えません。

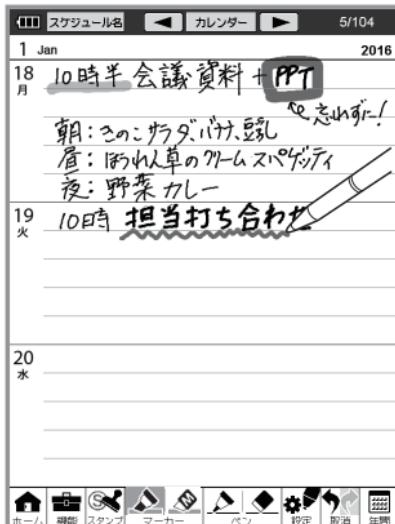
1 編集メニューの【ペン】(△)または【マーカー】(△)にタッチします。

2 内容を記入します。

●ペンの使いかた



●マーカーの使いかた

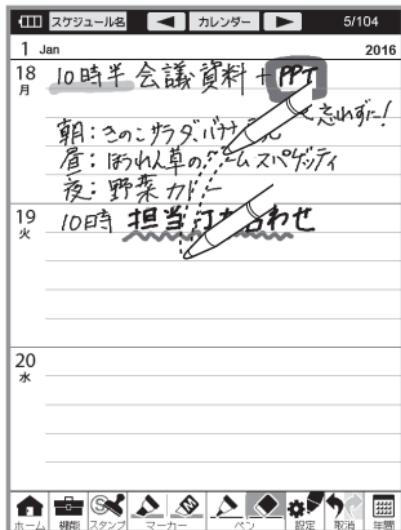


参考 • ペン/マーカーの使いかたは、スケジュール帳とノートで共通です。
 • ペン/マーカーの濃さや太さを変更するときは、[設定]にタッチしてください。(☞ 14ページ参照)

- 編集メニューの【ペン消しゴム】(◆) または【マーカー消しゴム】(■) にタッチします。
- なぞって消します。

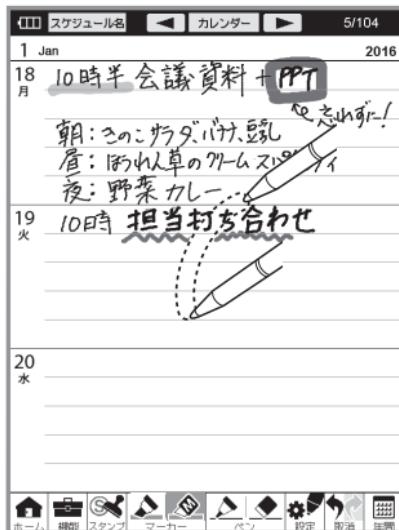
●ペン消しゴムの使いかた

ペンで書いた文字や図が消えます。



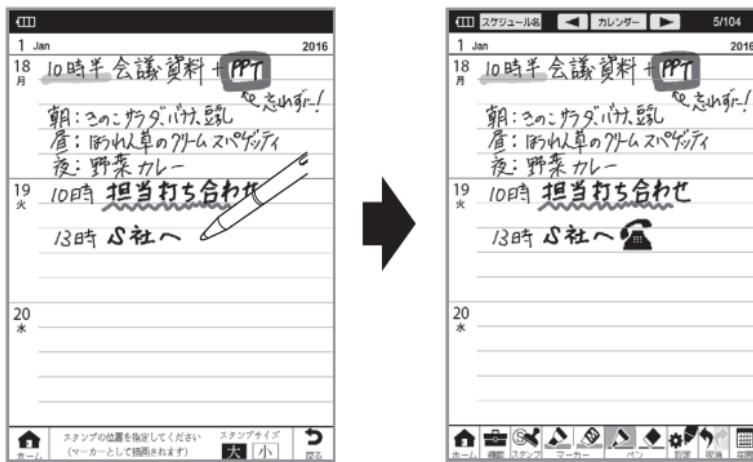
●マーカー消しゴムの使いかた

マーカーで描いた部分やスタンプが消えます。



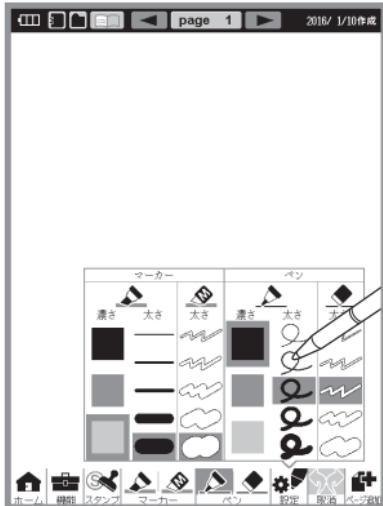
- 参考**
- 「ペン消しゴム」でマーカーやスタンプは消せません。
 - また、「マーカー消しゴム」で、ペンで書いた文字や図は消せません。
 - ペン消しゴム/マーカー消しゴムの使いかたは、スケジュール帳とノートで共通です。
 - 消しゴムの太さを変更するときは、[設定]にタッチしてください。
(☞ 14ページ参照)

- 1 編集メニューの【スタンプ】(SX) にタッチします。
- 2 スタンプ一覧から押したいスタンプをタッチして選びます。
- 3 スタンプのサイズを変更するときは、画面右下の【大】/[小] にタッチします。
- 4 スタンプを押したい位置にタッチし、スタイルスペンのペン先を画面から離す* とその位置にスタンプが押されます。
* ペン先を画面から離さずにドラッグするとスタンプを押す位置を移動できます。



参考 スタンプは「マーカー消しゴム」で消すことができます。

- 1 編集メニューの [設定] (⚙) にタッチします。
- 2 ペン/マーカー /消しゴムの種類が一覧で表示されますので変更したい種類にタッチします。



- 3 タッチした種類に変わります (一覧表示は閉じます)。

スケジュール帳名を変更する

スケジュール

ホーム画面のスケジュール帳アイコンに表示されるスケジュール帳名を変更します。

1 ホームメニュー1の【スケジュール名変更】をタッチします。

2 名前を変更するスケジュール帳を選択します。

3 新しいスケジュール帳名を手書きで記入します。(①)

4 【決定】をタッチします。

スケジュール帳名入力画面



参考 編集中に画面左上の【スケジュール名】をタッチして変更することもできます。

スケジュール帳を削除する

スケジュール

1 ホームメニュー2の【スケジュール削除】をタッチします。

2 削除するスケジュール帳を選択します。

ノートを使う

ノートを作る

ノート

- 1 [ノート] タブをタッチします。
- 2 ホームメニュー1の [ノートを作る] をタッチします。
- 3 新しいノートが作成されページ編集画面になります。

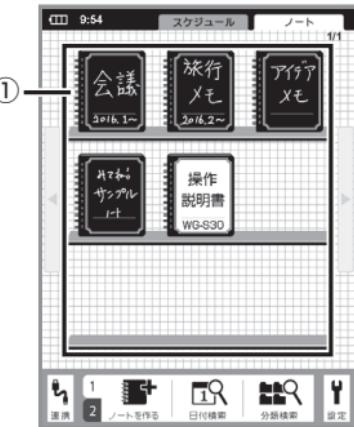
☞ ページを追加する場合は、18ページ参照

- 参考
- 本製品ではノートは最大100冊、ページはすべてのノートを合わせて最大3000ページまで作成することができます。
 - 新規でノートを作成するときのノートフォームを設定することができます。(☞ 38ページ参照)

ノートを開く

ノート

- 1 [ノート] タブをタッチします。
- 2 開きたいノート(①)を選んでタッチします。



① ページ情報



：編集中のページのノートアイコンを表示できます。
(ノート名) ここからノート名を変更できます。



：このページの分類を表示します。タッチすると分類を変更できます。
(☞ 26ページ参照)



：ページにしおりを付けます。しおりを付けておくとノートを開いたときにそのページを表示します。1つのノートに1つのしおりが設定できます。

ページ番号：タッチするとページ番号一覧やサムネイルからページを切り替えることができます。
(☞ 29ページ参照)

◀ / ▶：前ページ/後ページへ移ります。ペンをタッチしたままにすると連続でページ移動します。

作成日付：編集中のページを作成した日付を表示しています。

② 記入領域

③ ページ編集メニュー

(a) ホーム：ホーム画面に戻ります。
(☞ 5ページ参照)

(b) 機能：ページについての操作、ノートの白黒反転表示ができます。
(☞ 19、20ページ参照)

(次ページに続きがあります。▶をタッチしてください)

＜ページ編集画面＞



(a)(b)(c) (d) (e) (f)(g)(h)

(c) スタンプ (☞ 13ページ参照)

(d) マーカー(マーカー/マーカー消しゴム) (☞ 11、12ページ参照)

(e) ペン (ペン/ペン消しゴム) (☞ 11、12ページ参照)

(f) 設定 :

ペン/マーカーの濃さや太さ、消しゴムの太さを設定します。

(☞ 14ページ参照)

(g) 取消 :

ペン/マーカーでの記入や消しゴムでの消去について、直近の10回まで取り消したり (↶)、やり直したり * (↷) することができます。*取り消した操作を戻す

なお、[ホーム]にタッチするなど他の画面への移動操作で、取り消し/やり直しができなくなります。

(h) ページ追加 (☞ 18ページ参照)

参考 記入した内容は、自動的に保存されています。

ページを追加する

ノートの最終ページとして新しくページを追加することができます。追加したページは、そのノートを新規で作成したときに設定されていたフォームで作成されます。

1 ページ編集メニューの【ページ追加】にタッチします。

追加されたページには作成した日付が付加されます。

この作成日付を使ってページを検索することができます。

(☞ 28ページ参照)

ノートで使用する機能メニューを表示します。

なお、ページ保護のときは一部の機能が使用できません。

1 ページ編集メニューの【機能】(■) をタッチします。

【ページコピー】

表示中のページをコピーできます。(☞ 21ページ参照)

【ページ移動】

表示中のページを移動できます。(☞ 21ページ参照)

【ページ削除】

【白紙に戻す】

表示中のページに書き込んだ内容をすべて消去します。

【ページフォーム変更】

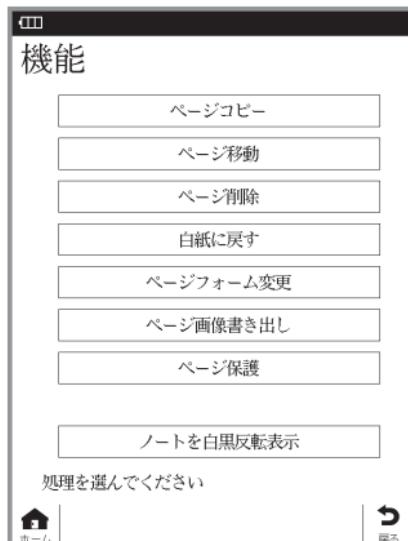
表示中のページに使うノートのフォームを変更することができます。

【ページ画像書き出し】

表示中のページが、画像ファイルとしてデータ交換領域に書き出されます。

書き出した画像ファイルは、パソコンにコピーすることができます。(☞ 34ページ手順3、4参照)

＜機能メニュー画面＞



(次ページに続きがあります。▶をタッチしてください)

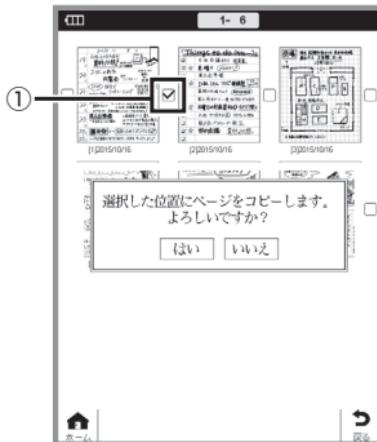
[ページ保護]

表示中のページを編集ができないように保護することができます。
(☞ 22ページ参照)

[ノートを白黒反転表示]

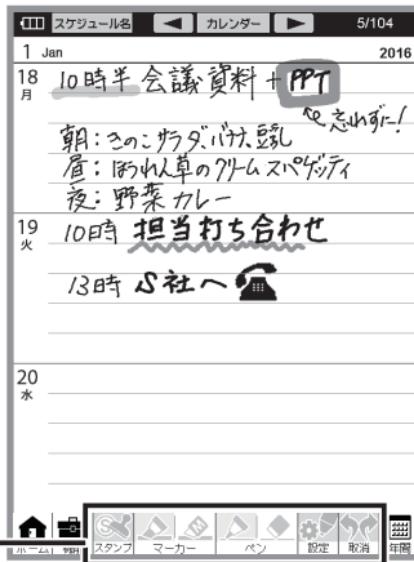
表示中のページを含むノート全体を白黒反転表示にすることができます。
(☞ 23ページ参照)

- 1 ノートのコピーまたは移動したいページを表示し、編集メニューの【機能】にタッチします。
- 2 【ページコピー】または【ページ移動】を選びます。
- 3 コピー先または移動先のノートを選びます。
- 4 選択したノートのどこにコピーするか、移動するか、位置を選びます。コピーまたは移動先の□にタッチすると☑に変わります。(①)



- 5 [はい]をタッチして、選択した位置にページをコピーまたは移動します。

- 1 編集メニューの【機能】にタッチします。
- 2 【ページ保護】を選びます。
- 3 表示中のページが保護され、編集ができないようになります。ペン、マーカー、消しゴム、スタンプ、設定や取消の操作ができません。(①)

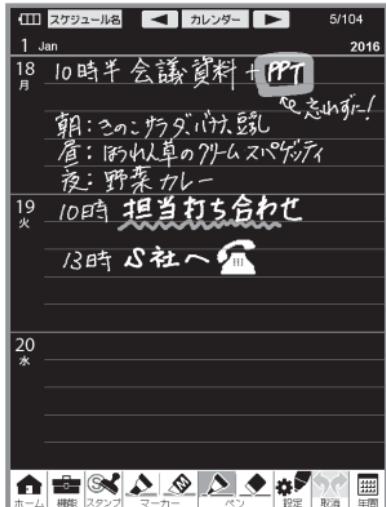


参考 ページの保護を解除するときは【機能】から【ページ保護の解除】にタッチします。

この製品では、スケジュール帳やノートごとに、通常の表示か白黒反転表示か、見やすい表示を選択することができます。

ここではスケジュール帳での操作を説明します。ノートでも同様です。

- 1 編集メニューの【機能】にタッチし、【スケジュール帳を白黒反転表示】を選びます。
- 2 表示中のページを含むスケジュール帳全体が白黒反転表示になります。



- 参考**
- 白黒反転表示を解除するときは【機能】から【スケジュール帳の白黒反転表示解除】にタッチします。
 - 白黒反転表示は本体液晶画面上の表示モードです。画像書き出しのときは反転していない画像で書き出されます。
 - ノートでページをコピーや移動したときは、コピー先や移動先の表示モードになります。

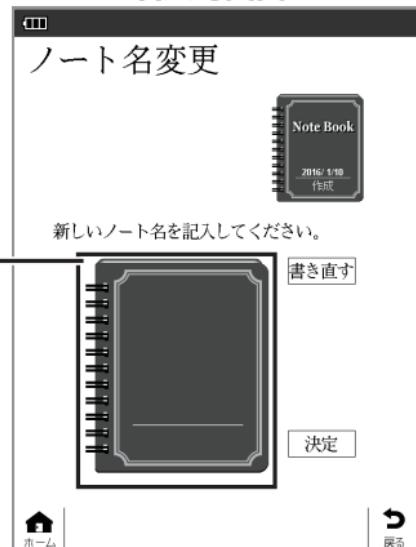
ノート名を変更する

ノート

ホーム画面に表示されるノート名を変更します。

- 1 ホームメニュー2の
[ノート名変更] をタッチします。
- 2 名前を変更したいノートを選択します。
- 3 新しいノート名を手書きで記入します。(①)
- 4 [決定] をタッチします。

<ノート名入力画面>



参考 編集画面左上のノートアイコンにタッチして変更することもできます。

ノートの表示順を変更する

ノート

- 1 ホームメニュー2の【並べ替え】の上に表示されている【作成順】または【更新順】をタッチします。

タッチしたボタンが反転し、ノートの表示順が変わります。



【作成順】：ノートの作成日が新しい順にノートを表示します。

【更新順】：ページを書き換えた日時が新しい順にノートを表示します。

ノートを削除する

ノート

- 1 ホームメニュー2の【ノート削除】をタッチします。
- 2 削除したいノートを選択します。

分類を使う

ノート

ノートでは、ページに分類を付けることで、分類ごとにページを確認したり、分類別に画像書き出しすることができます。

ページに分類を付ける

- 1 編集画面左上の分類アイコンをタッチします。
- 2 分類を選択します。

<分類一覧メニュー>



分類名を変更する

- 1 ホームメニュー1の「分類検索」をタッチします。
- 2 分類検索画面の【分類名変更】をタッチします。
- 3 変更したい分類を選択します。
- 4 分類名を手書きで入力します。
- 5 【決定】をタッチします。
(次ページに続きがあります。▶をタッチしてください)

<分類名入力画面>



分類を一括解除する

- 1 ホームメニュー1の「分類検索」をタッチします。
- 2 分類検索画面の【分類一括解除】をタッチします。
- 3 解除したい分類を選択します。



注意 分類を一括解除すると、その分類を付けていたページはすべて「分類なし」になります。

分類別に画像を書き出す

- 1 ホームメニュー1の【分類検索】をタッチします。
- 2 分類検索画面の【分類書き出し】をタッチします。
- 3 書き出ししたい分類を選択します。

ノートやページを検索する

作成した日付から検索する

ノート

1 ホームメニュー1の【日付検索】をタッチします。

2 日付を選びます。

3 その日に作成されたページを含むノートが表示されますので、ノートを選びます。

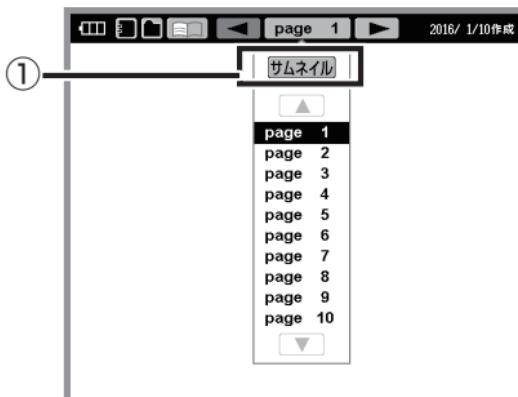
☞ ページには作成した日付が自動的に付加されています。(18ページ参照)

4 その日に作成されたページを選択して編集できます。



参考 日付の○印は、その日に作成したページがあることを示しています。

- 1 編集画面上部のページ番号にタッチします。
- 2 ページ番号一覧が表示されますので、確認したいページ番号をタッチしてください。
また【サムネイル】をタッチして、縮小イメージ一覧から選ぶこともできます。(①)



参考 サムネイル（縮小イメージ）の一覧表示では、 は保護されたページ、 はしおりが付いたページ、をそれぞれ示します。サムネイルの下にはページ番号とページ作成日が表示されます。

分類から検索する

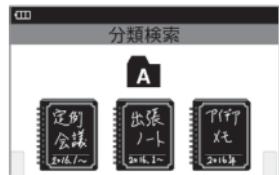
ノート

☞ 「分類」の設定は26ページ参照

1 ホームメニュー1の【分類検索】をタップ <分類検索画面> チし、検索したい分類を選びます。



2 ノートを選択すると、設定された分類を <ノート一覧画面> 含むページが表示されます。



3 見たいページを選択します。



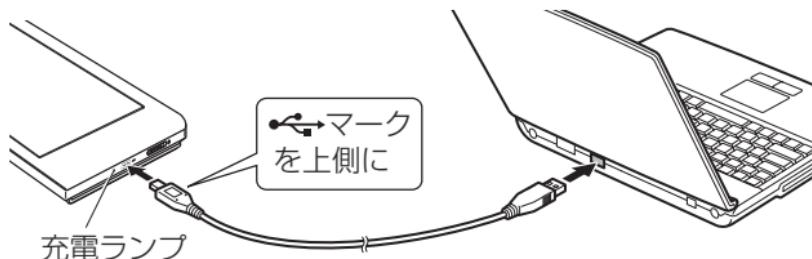
パソコンなどと連携する

本製品はパソコンや一部のスマートフォンと接続して、データ交換領域に書き出した画像などをコピーすることができます。

本製品とパソコンの接続のしかた

1 付属のUSBケーブルで本製品とパソコンを接続します。

注意 USBコネクターを本体に接続する際には、下の図で向きを確認し、水平に差し込んでください。傾けたり、逆向きに無理に差し込むと、破損や故障の原因になります。



2 ホームメニューの【連携】をタッチします。

3 連携画面の【USB接続モード】をタッチします。

4 USB接続モード画面の【接続】にタッチします。

参考 スマートフォンとの接続については、電子ノートサポートページをご覧ください。

<http://www.sharp.co.jp/support/enote/>

(次ページに続きがあります。▶をタッチしてください)

本製品とパソコンの接続のしかた（続き）

注意 「本製品とパソコンの接続終了のしかた」（☞ 33ページ参照）を実行するまでは、USBケーブルを抜かないでください。データが破損する恐れがあります。

参考 本製品は、パソコンではリムーバブルディスクとして表示されます。

データ交換領域にある以下の4つのフォルダが表示されます。

- BACKUP：スケジュール帳とノートのバックアップファイルが書き込まれます。
- EXPORT：本体で書き出したスケジュール帳やノートの画像ファイルが書き込まれます。
- IMPORT：本体にノートとして取り込む画像を入れます。
- NOTEFORM：本体にノートのフォームとして取り込む画像を入れます。

注意 • 画像書き出しのときに、“EXPORT” フォルダに既にあるファイルは消去されます。
• スケジュール帳とノートの画像を同時に書き出すことはできません。
• 画像やフォーム取り込みのときに、“IMPORT” や “NOTEFORM” フォルダにあるファイルは消去されます。

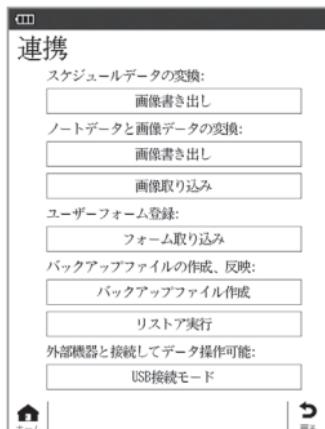
本製品とパソコンの接続終了のしかた

- 1 パソコンの取扱説明書を参照して「ハードウェアの安全な取り外し」操作を行います。
- 2 本製品とパソコンからUSBケーブルを取り外します。

連携メニューについて

スケジュール ノート

- 1 ホームメニューの【連携】をタッチ <連携メニュー画面> します。



スケジュール帳やノートを画像として パソコンにコピーする

スケジュール ノート

スケジュール帳やノートを画像としてデータ交換領域にある“EXPORT”フォルダに書き出してから、パソコンにコピーすることができます。

1 連携メニューの

- ・スケジュール帳を書き出すときは、
「スケジュールデータの変換:」の【画像書き出し】
- ・ノートを書き出すときは、
「ノートデータと画像データの変換:」の【画像書き出し】
をタッチします。

2 画面のガイダンスにしたがって“EXPORT”フォルダに
画像ファイルを書き出します。

3 本体とパソコンを接続します。(☞ 31ページ参照)

4 “EXPORT”フォルダ内のファイルをパソコンにコピーし
ます。

- 参考**
- ・画像ファイルは、“EXPORT”フォルダに書き出されます。
 - ・【画像書き出し】では、選択したデータの全ページが書き出さ
れます。表示中のページを個別に書き出すには、機能メニュー
の【ページ画像書き出し】を使用してください。
(☞ 9、19ページ参照)
 - ・画像書き出し設定でBMP・JPEGファイルを選択できます。
(☞ 38ページ参照)

画像を、ノートのページやフォームとしてパソコンから取り込むことができます。

1 本体とパソコンを接続し、

- ・ノートのページ（画像）として取り込むときは、
“IMPORT” フォルダ
- ・ノートのフォームとして取り込むときは、
“NOTEFORM” フォルダ

に画像ファイルをコピーします。

2 本体とパソコンとの接続を終了します。

3 連携メニューから、

- ・画像を取り込むときは【画像取り込み】をタッチします。
- ・ノートのフォームを取り込むときは【フォーム取り込み】をタッチします。

- 参考**
- ・画像やフォームをスケジュール帳に取り込むことはできません。
 - ・画像を取り込んだときはすべての画像が1冊のノートとして本体に作成されます。
 - ・電子ノート ユーティリティを使って、パソコンの画像データ（BMP/JPEG/PNG形式）を自動変換し電子ノートに取り込むことができます。詳しくは、次のサイトをご確認ください。
http://www.sharp.co.jp/support/enote/utility_soft.html

(次ページに続きがあります。▶をタッチしてください)

注意

- 本体で取り込みできる画像データ(ファイル)は以下のとおりです。
 サイズ: 600×700ドット
 種類: 16階調モノクロビットマップ(拡張子:.bmp)
 ファイル名: 半角の英数字と一部の半角記号(日本語は不可)
- 画像取り込みで取り込んだページに記載されている内容は、消しゴムで消すことはできません。また、フォームの変更もできません。

参考

フォームについて

- フォームはノートのフォーマットデータです。ノート編集時、[機能]から[ページフォーム変更]にタッチして、ページ単位で変更できます。また、ホーム画面の[設定]から[ノートフォーム設定]で、新規ノート作成時のフォームを設定できます。
- フォームを取り込んだときはフォームファイルが本体に登録されます。最大9個のフォームを本体に登録できます。
- 本体に取り込んだフォームは削除することができます。設定メニューから[ノートフォーム設定]をタッチし、画面送りして取り込んだフォームを表示させると、[フォーム削除]が表示されるのでタッチしてください。

パソコンにバックアップする

スケジュール ノート

本体のスケジュール帳とノートデータをそのままの形で保存することができます。

- 1 連携メニューの【バックアップファイル作成】をタッチし、画面のガイダンスにしたがって本体にバックアップファイルを作成します。
- 2 本体とパソコンを接続します。(☞ 31ページ参照)
- 3 “BACKUP” フォルダ内のenote.bkupをパソコンにコピーします。

注意 バックアップファイルは、パソコンなどで閲覧や編集することはできません。

本体にリストアをする

スケジュール ノート

パソコンに保存しておいたバックアップファイルを本体に戻します。

- 1 本体とパソコンを接続します。(☞ 31ページ参照)
- 2 パソコンに表示される“BACKUP” フォルダにenote.bkupをコピーします。
- 3 本体とパソコンとの接続を終了します。
- 4 連携メニューの【リストア実行】をタッチします。

注意 リストアを実行すると、現在のスケジュール帳とノートデータがすべて消去されます。

本体の設定を変更する

設定メニューについて

1 ホームメニューの【設定】にタッチします。

① 日時設定

② タッチパネル調整

③ 省電力設定

- ・ディスプレイのオフ
- ・USB接続時の設定

④ ノートフォーム設定

新規でノートを作成するときの、ノートのフォームを設定します。

⑤ メモリー情報

⑥ データ交換領域の初期化

パソコンからリムーバブルディスクとして見える領域を初期化します。

⑦ セキュリティ設定 (☞ 40ページ参照)

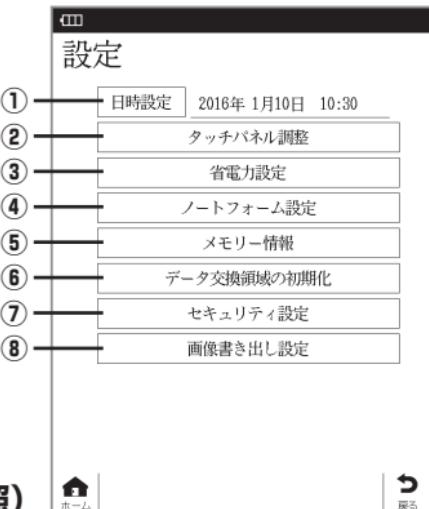
- ・画面ロックの設定
- ・暗証番号変更

⑧ 画像書き出し設定

画像をパソコンに書き出すときのフォーマットをBMP（ビットマップ）ファイルかJPEGファイルかいずれかの形式に設定します。JPEG形式で書き出すと、再度本体に取り込むことはできません。

（次ページに続きがあります。▶をタッチしてください）

＜設定メニュー画面＞



設定メニューについて（続き）

- 注意**
- パソコンなどから「データ交換領域」のフォーマットは行わないでください。
 - 「データ交換領域の初期化」を行う前に、バックアップデータなど保存が必要なデータは、必ずパソコンなどに保存してください。「データ交換領域の初期化」を行うと、データ交換領域にある画像書き出しやバックアップのデータなどがすべて消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできません。

暗証番号を設定する

設定メニューの【セキュリティ設定】をタッチします。(☞ 38ページ参照)

初期状態では画面ロックの設定は【無効】に設定されています。

画面ロックを【有効】に設定すると、電源を入れるたびに暗証番号の入力が必要になります。

① 画面ロックの設定

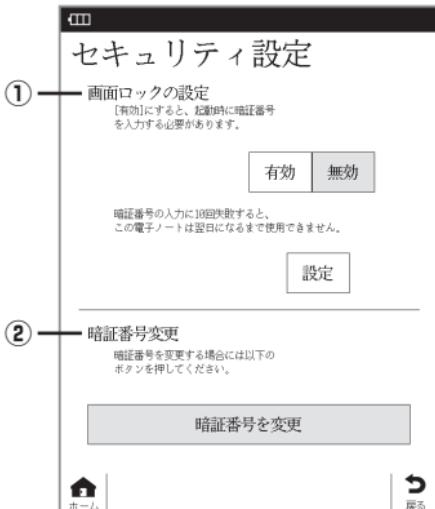
【有効】を選択して【設定】を押すと暗証番号を入力する画面が表示されます。

【無効】を選択して【設定】を押すと暗証番号がクリアされます。

② 暗証番号変更

現在の暗証番号を変更します。

＜セキュリティ設定画面＞



注意

- 暗証番号の入力を10回連続で間違ったときは、翌日になるまで本製品を使えなくなります。
- 暗証番号を忘れた場合は、本体を初期化することで使えるようになります。ただし、本体を初期化すると本体内のデータはすべて消去されます。

本体のリセット

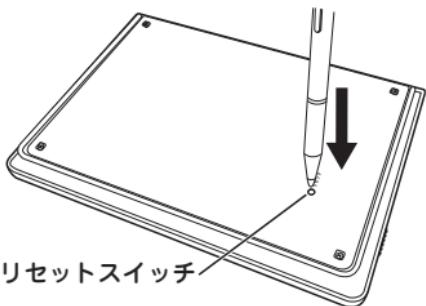
ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれにすべてのボタンが動かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは、以下のリセット操作をしてください。

- 注意**
- 専用カバーを取り外してから操作してください。
 - リセット操作では、書き込んだスケジュール帳やノートデータは消去されません。

リセット操作

1 本体裏側のリセットスイッチを付属のスタイラスペンなど先の細いもので押します。

リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。



参考 電源が入っている状態で、リセットを行うと電源が切れます。

本体を初期化する

本体を初期化すると購入直後の状態に戻すことができます。

注意 「初期化」を実行すると、書き込んだスケジュール帳とノートのデータはすべて消去されます。

1 本体をカバーから取り外し、裏返します。

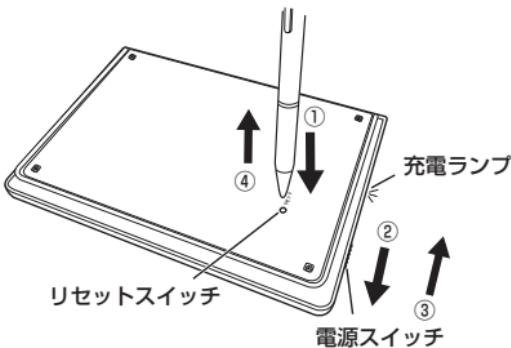
2 付属のスタイラスペンなど先の細いもので、リセットスイッチを押しながら(①)、電源スイッチをスライドさせます。(②)

3 充電ランプが点灯したら、「電源スイッチ」(③) → 「リセットスイッチ」(④)の順に離します。

4 初期化確認画面が表示されますので、内容を確認して「はい」をタッチします。

初期化が完了すると電源が切れます。

5 本体をカバーに取り付けます。



困ったときは

こんなとき	ここをお確かめください
◆電源が入らない	■充電池の残量がなくなっていますか？ ・充電池の残量が極端に少ないときは、充電開始後すぐに電源が入らない場合があります。このようなときは、30分以上充電をしてから電源を入れてください。 ■本体をリセットしてください。 ☞「本体のリセット」(41ページ) を参照
◆充電ができない ◆充電ランプが点灯しない	■付属のmicroUSBケーブルを向きに注意して確実に差し込んでください。 ■次のような場合、充電できないことがあります ・満充電に近い場合 ・電源の電力供給が不安定な場合 ⇒他のパソコンを使うなど、他の機器で充電してください。 ・商品を長くお使いいただいている場合 ⇒充電池が劣化し、充電時間が極端に短くなります。 ■本体をリセットしてください。 ☞「本体のリセット」(41ページ) を参照
◆パソコンがないので充電ができない	■市販のACアダプター(USBタイプ)を電子ノートに接続して、充電することができます。 動作確認済みのACアダプターについては次のWebサイトを参照ください。 http://www.sharp.co.jp/support/enote/

こんなとき	ここをお確かめください
<p>◆液晶ディスプレイが、タッチに正しく反応しない</p>	<p>■タッチパネル調整を行ってください。</p> <p>☞「設定メニューについて」(38ページ) を参照</p>
<p>◆手書きしている線が途切れる</p>	<p>■次のような場合でも正しく反応しないことがあります。</p>
<p>◆意図しない線が引かれる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ペン先/液晶ディスプレイが汚れている場合 ・市販の液晶保護シートを貼っている場合 ⇒感度が悪くなり正しく反応しない場合があります。少し強めに書いていただくか、液晶保護シートを使わないようにしてください。また貼り付けるときはゴミが入らないようにしてください。 ・ペン以外に先のとがったものが液晶ディスプレイに触れている場合
	<p>■筆圧を強めにして書いてみてください。</p> <p>■[取消]にタッチして入力し直してみてください。</p> <p>☞「スケジュール帳に記入する」(9ページ)、 「ページに記入する」(17ページ) を参照</p>
<p>◆スケジュール帳を作成できない</p> <p>◆スケジュールデータが増えてきた</p>	<p>■本体をリセットしてください。</p> <p>☞「本体のリセット」(41ページ) を参照</p>
	<p>■本製品で作成できるスケジュール帳は最大9冊までです。</p> <p>■メモリー容量の残量が少なくなっていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホーム画面の [設定] から [メモリー情報] にタッチして「スケジュール領域」の残りを確認ください。 ・スケジュール帳を作成するときに、あらかじめ必要なページ数が確保されます。必要なページ数分の容量がないと、作成できません。不要なスケジュール帳を削除して、メモリー容量を確保してから作成してください。

こんなとき	ここをお確かめください
◆画像の書き出しができない	<p>■以下の場合は画像の書き出しができません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本製品以外でフォーマットしたとき データ交換領域の初期化を行ってください。 <p>☞「本体の設定を変更する」(38ページ) を参照</p>
◆画像の取り込みができない	<p>■以下のようなファイルは、取り込みできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファイル名に日本語が含まれているとき ・指定のフォルダにファイルを置いていないとき ・取り込めない画像形式であるとき ☞「画像やフォームをパソコンから取り込む」(35、36ページ) を参照
◆フォームの取り込みができない	<p>■画像やフォームをスケジュール帳に取り込むことはできません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取り込みに対応しているのはノートのみです。 <p>■フォームは9個まで取り込み可能です。</p> <p>☞「画像やフォームをパソコンから取り込む」(35、36ページ) を参照</p>
◆パソコンに書き出した画像の取り込みができない	<p>■JPEG形式で画像書き出しした画像は取り込めません。BMP形式で書き出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホーム画面の【設定】-【画像書き出し設定】と選び「画像書き出し設定」画面を表示してください。[BMP] をタッチして【設定】にタッチしてください。
◆文字が書けない	<p>■ペン消しゴム、またはマーカー消しゴムが選択されていませんか。ペンまたはマーカーを選択してください。</p> <p>☞「ペン/マーカーを使う」(11ページ) を参照</p>

こんなとき	ここをお確かめください
◆ペン/マーカーの文字が消えない	■本製品は、ペンとマーカーそれぞれに消しゴムがあります。ペンで書いた文字などはペン消しゴムで、マーカーで引いた線などはマーカー消しゴムで消すことができます。 ☞「消しゴムを使う」(12ページ) を参照
◆スタンプを消したい	■スタンプはマーカー消しゴムで消すことができます。
◆ノートのページ内容を更新したのに、日付検索に反映されていない	■日付検索には、「ページ追加」した作成日が反映されます。更新日は反映されません。
◆自動的にディスプレイが切れる	■この製品には、しばらく使わないと自動的にディスプレイの電源が切れる省電力機能が付いています。電源が切れるまでの時間は、ホーム画面の【設定】-【省電力設定】と選び、変更することができます。 ☞「本体の設定を変更する」(38ページ) を参照
◆コントラストが悪い。コントラスト調整はできますか？	■コントラスト調整機能はありません。画面が暗いと感じた場合は、外光の明るいところでご使用ください。 ■市販の液晶保護シートを貼っている場合、コントラストが低下する場合があります。液晶保護シートを使用しないことでコントラストの低下を防げます。

こんなとき	ここをお確かめください
◆USBメモリーなどを変換アダプターなどを通じて接続することはできますか？	■対応しておりません。
◆暗証番号を忘れたときは	<p>■本体を初期化することで使えるようになります。 書き込んだスケジュール帳とノートのデータはすべて消去されます。</p> <p>☞「本体を初期化する」(42ページ) を参照</p>